

ながのきほんぼう 長ノ木本坊

法座
朝席 八時三〇分
昼席 十三時
夜席 十九時三〇分

御正当(御正忌) 報恩講
親鸞さまのご命日法要です。「おたんや」と呼ばれて親しまれています。

一月十三日(月) 夜席より
十六日(木) 朝席まで

講師 自動
(西教寺僧侶お取り次ぎ)

十四日昼席 ティータイム
十五日朝席「二示談」
：人生や信心・仏教に関する質疑応答
十五日夜席「御伝鈔」(親鸞さまの伝記読み物) 拝読。お雑煮(白味噌仕立て)のお接待もあります。
十六日朝席後お斎

春彼岸会

か(の)岸(お浄土)のお話を聞いてこの岸(この世の人生)をふり返るご縁です。夜席に「往生礼讃」がつとまります。

三月十九日(水) 夜席より
廿一日(金) 昼席まで

講師 石橋 泰範 先生
(島根県出雲郡旭町西光寺住職)

例会

お経会

毎月二十三日午前九時より
『三帖和讃』を練習中です(世話人春名(23)3253)

日曜礼拝

毎週日曜日午前七時半より
『三帖和讃』の繰り読みと五分間の法話

くらもとどおりしぼう 蔵本通支坊

法座
朝席 八時三〇分
昼席 十三時
夜席 十九時三〇分

御正当(御正忌) 報恩講
親鸞さまのご命日法要です。「おたんや」と呼ばれて親しまれています。

一月廿六日(日) 夜席より
廿八日(火) 昼席まで

講師 那須 英信 先生
(沼隈郡内海町善正寺)

廿七日夜席「親鸞伝絵」(親鸞さまの伝記絵巻物)の拝読と絵解き。甘酒のお接待もあります。

お緞法座

年頭に初めて「御文章」箱の紐を解いてつとめる法座という意味です。

二月廿五日(火) 夜席より
廿七日(木) 昼席まで

講師 安国 真雄 先生
(東広島市志和町西方寺住職)

春彼岸会延修

か(の)岸(お浄土)のお話を聞いてこの岸(この世の人生)をふり返るご縁です。夜席に「往生礼讃」がつとまります。

三月廿六日(水) 夜席より
廿八日(金) 昼席まで

講師 清胤 弘英 先生
(山県郡加計町正覚寺住職)

春の永代経法座

浄土真宗の根本聖典である浄土土三部経がつとまります。

四月廿五日(金) 夜席より
廿七日(日) 昼席まで
焼香日：廿六日昼席・廿七日昼席

講師 梅原 恵俊 先生
(富山県福光町隆永寺住職)

長ノ木本坊・三津田支坊地区の方も参り下さい

例会

日曜礼拝

毎月第二・第四日曜日
午前九時より一〇時まで
『三帖和讃』の繰り読みと法話
『どうよう』にちようがつこう

土曜日曜学校

毎月第一土曜日第三日曜
午前九時より十時まで
(新会員)宮原亮くん

お経会

朝の部 毎月十日 九時
『正信偈』と『三帖和讃』の繰り読みの練習
(世話人)山崎 (23)
48511・平本 (21)
0863

夜の部 毎月廿日十九時半
『正信偈』と『三帖和讃』の繰り読みの練習
(世話人)古塚 (22)
8731

壮年会
毎月第一王曜日午後七時半
(事務局)原本 (21)
3176

三津田支坊

みつだしぼう
毎月第一土曜日第三日曜
午前九時より十時まで
(新会員)宮原亮くん

法座
朝席 八時三〇分
昼席 十三時
夜席 十九時三〇分

御正当(御正忌) 報恩講
親鸞さまのご命日法要です。「おたんや」と呼ばれて親しまれています。

四月十四日(火) 夜席より
十六日(木) 昼席まで

講師 竹田 嘉門 先生
(呉市本通明圓寺住職)

十五日夜席「親鸞伝絵」(親鸞さまの伝記絵巻物)の拝読と絵解き。お善哉のお接待もあります。

例会

お経会

毎月十日 午後七時より
毎月廿日 午後七時より
初心者向けにやっています
『般舟讃』を練習中です。

ご命日最勝講法座

日時 毎月十六日
八時半～十一時入キ
場所 長ノ木本坊
長ノ木町十六一〇

真宗門徒にとつて、親鸞さまの命日は、特別な日です。どうぞご参詣下さい。

お斎もあります。
(椅子席です)

春彼岸会延修

か(の)岸(お浄土)のお話を聞いてこの岸(この世の人生)をふり返るご縁です。夜席に「往生礼讃」がつとまります。

三月十七日(月) 夜席より
十九日(水) 昼席まで

講師 寺田 教昭 先生
(福岡県田川市西覚寺)

定例法座

四月十七日(木) 朝席より
十九日(金) 夜席まで
(昼席はありません)

講師 自動
(西教寺僧侶がお取次ぎ)



親鸞さま

お食事のことです。希望者は、当日8時までに、お寺(21)37144か最寄りの講中までお申し込み下さい(精進料理・三〇〇円)。
蔵本通・三津田支坊地区の方もどうぞお参り下さい。

各西教寺へのご連絡は
六頁下段を「覽下さい」。